



しあわせ信州

行こう。それぞれの頂へ。
2028
信州やまなみ国スポ・全障スポ
第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会

長野県(教育委員会) プレスリリース 令和5年(2023年)4月12日

文部科学省の委託事業に 新たに2事業が採択されました

これらの採択は、第4次長野県教育振興基本計画において大切にしている「一人の子どもも取り残されない学びの環境」と「探究の充実」を大きく後押しするものです。

採択された事業は、以下のとおりです。

1 「特定分野に特異な才能のある児童生徒への支援の推進事業」

(1) 本事業の概要

本事業は、特定分野に特異な才能のある児童生徒は、その才能や認知・発達の特性等がゆえに、学習上・学校生活上の困難を抱えることがあると指摘されていることを踏まえ、こうした児童生徒への支援方策を開発し推進するための取組を行う事業です。

(2) 長野県での事業展開

長野県では、特定分野に特異な才能のある児童生徒のみならず、学びづらさを抱えるすべての児童生徒の学びを充実するため、特性を包み込む授業のあり方や個々の特性を把握するアセスメント法、特性に応じた教育方法について実証的に研究する「**認知や発達の特性に応じた学びの充実実証研究事業**」として展開し、誰一人取り残されない学びの環境を構築します。

2 「WWL (ワールド・ワイド・ラーニング) コンソーシアム構築支援事業 (個別最適な学習環境の構築に向けた研究開発事業)」

(1) 本事業の概要

本事業は、WWL事業におけるALネットワークなどを活用^(※)した質の高い教育実践をデジタルコンテンツ化する等、全国の高校生が、個人の興味・特性等に応じた学習プログラムやコースをオンラインで学習することができるような仕組みの開発を推進する事業です。

(2) 長野県での事業展開

長野県では、令和2年度から同事業において、文理横断的な高度かつ多様な学習プログラムの開発に取り組んできました。その取組の成果を基に、オンデマンド配信やオンラインによる同時双方向型の合同授業等を活用し、希望する県内全ての高校生が高度な学びを享受できる仕組みを研究・開発します。

※イノベティブなグローバル人材を育成するため、高等学校と国内外の大学、企業、国際機関等が協働し、高校生へ高度な学びを提供する仕組み(アドバンスド・ラーニング・ネットワーク)の形成を目指す取組

個人と社会の ウェルビーイングの実現

～一人ひとりの「好き」や「楽しい」、「なぜ」を
とことん追求できる「探究県」長野の学び～

第4次長野県教育振興基本計画 推進中!
— 長野県教育委員会 —



デザイン制作=森野生×鳥居野郎-探究の学び-
学び応援キャラクター「信州なび助」©長野県教育委員会信州なび助



<https://www.pref.nagano.lg.jp/kyoiku/kyoiku02/gyose/zenpan/keikaku/keikaku-4.html>

長野県教育委員会事務局
学びの改革支援課

(課長) 臼井 学

(担当) 細江 洋司・小口 雄策

電話 026-235-7433 (直通)

FAX 026-235-7495

E-mail kyogaku@pref.nagano.lg.jp